

昨年の夏期における県内の山岳遭難は、

4日に2件

※令和6年7月1日～8月31日までの2ヶ月間（62日間）に17件17人が遭難。1日当たりの発生件数は0.27件となります。

【登山者の皆さんへ】

- 登山する山岳地・天候の情報収集を行い、登山計画書を提出するなど事前準備をしっかりと行いましょう。
- 携帯電話等の連絡手段を必ず携行し、もしもの時に備えて、ヘッドライトや非常食、携帯電話の予備バッテリーを持って行きましょう。
- 暑さ対策やこまめな水分補給、行動食の補給を心掛け熱中症を予防しましょう。

ときのたより



発行者
佐渡警察署
新穂駐在所

昨年の夏期における県内の水難は、

3日に1件発生

中学生以下の子どもの割合

4人に2人



令和6年7月1日～8月31日までの2ヶ月間（62日間）に20件33人、1日当たりの発生件数は、0.32件となります。

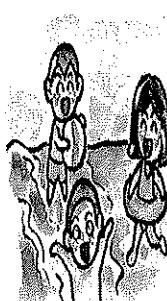
水難者33人のうち、中学生以下が9人と、全体の水難者の27%にあたります。

【保護者の皆さんへ】

子供は、遊びに熱中するほど周囲の状況が目に入らなくなります。

保護者の皆さんは次のことに注意してください。

- 子供から目を離さないようにしましょう。
- 一人では水辺で遊ばせないようにしましょう。
- 波の高いときは岩場に近寄らせないようにしましょう。



【遊泳者の皆さんへ】

遊泳する際は、自分の水泳技能を過信せず、次のことに十分注意してください。

- 高波や遊泳禁止場所では泳がないようにしましょう。
- 飲酒したら絶対に泳がないようにしましょう。
- 監視員の指示に従い、無理な泳ぎはしないようにしましょう。

